

令和7年12月23日

## つばくろロボキッズ教室の中学生チームが プログラミングの全国大会で金賞受賞！

－さらに最優秀プレゼン賞も受賞し、2冠の快挙を達成しました－

燕市の「つばくろロボキッズ教室」で出会った中学2年生3名による「RSR」チームが、12月7日に開催されたWRO 2025 Japan 決勝大会（オンライン）へ新潟地区代表として出場しました。大会では、競技部門で見事金賞を受賞する快挙を成し遂げ、さらに、ロボットの特徴や工夫を発表するプレゼンテーションにおいて最優秀プレゼン賞を受賞し、ダブル受賞の栄誉をつかみました。燕市は引き続き、未来を担う子どもたちの学びをサポートし、特色ある教育の推進に取り組んでまいります。

### 【WRO 2025 Japan 決勝大会の概要】

- 参加者：全国の小・中・高校生 計 31 チーム  
ジュニア部門には 12 チーム出場
- 大会(ミドル競技)の内容：  
自立走行型ロボットにプログラミングを行い、ミッションに挑戦しながら得点を競う。また、ロボットの特徴やミッション攻略のための工夫を発表する。
- RSR チームの成績：  
第1走：100点満点中 80点、第2走：100点満点。  
・得点が75点以上であったため、金賞受賞。  
(RSR チームの他、4チームが金賞を受賞しました。)  
・相互投票で選出される最優秀プレゼン賞受賞。



WRO 2025 Japan  
決勝大会の様子

※「WRO (World Robot Olympiad)」は、自立型ロボットによる国際的なロボットコンテスト。世界中の子どもたちが、各々ロボットを製作し、プログラムにより自動制御する技術を競うほか、子どもたちの創造性と問題解決力の育成を目指しており、国際交流も行われている。

競技	部門
エキスパート	(略)
ミドル	エレメンタリー (8～12 歳)
	<b>ジュニア (11～15 歳)</b>
	シニア (14～19 歳)

### 【つばくろロボキッズ教室の概要】

自立走行型ロボットを使い、児童生徒がパソコンでプログラミングを行いながら、ミッションを達成するために試行錯誤を繰り返す過程を通して、プログラミング的思考の習得を目指す。

- 参加者：燕市内の小学3年生から中学2年生の希望者 22名
- 指導者：長岡技術科学大学 湯川高志教授 他



本件についてのお問い合わせ先  
燕市教育委員会学校教育課：岡田、武岡  
電話：0256-77-8191（直通）